

平成30年12月1日

発行所

福岡県行橋市南大橋4-5-1 京都高等学校常磐会

> 印刷・デザイン (株)サラト



次 Ħ

ごあいさつ
平成30年度常磐会総会を終えて 3
進路概況 4
部活動活動状況 4
恩師からのおたより 5
定時制近況報告 5
卒業生からのおたより
「常磐会報発行協力金」協力者ご芳名 8

2020年 常磐会名簿発行

2020年11月常磐会名簿を発行いたします。 平成31年2月に調査カードが届きますのでご協力ください。



山 (高校22回生)

勝にてお過ごしのこととお喜び申 会員の皆様には、 ますますご健

いりました。常磐会会則第2条に

今年も常磐会の季節がやってま

親睦を深める大変有意義な機会で を目的とする』、一年に一度、 併せて各自の知徳の向上を図り、 を願っています。 す。多くの皆様の総会へのご出席 窓の皆で集い、旧交をあたため、 母校の名誉の発揚に寄与すること して会員相互の連絡親睦を深め、 れています。『本会は母校を中心と は、本会の目的が高らかに掲げら 同

りました。常磐会は、その歴史と た。本年3月入会の卒業生は高校 成28年度に100周年を迎えまし 高校創立とほぼ同時に発足し、平 70回生です。 伝統を大切にしながら、 も約30,500を数えるまでとな 卒業生となります。卒業会員総数 れば母校創立以来100回目の 常磐会は、大正6年に母校京都 高女時代の30回を繋 その名の

永久不変なもの』でありたいと願っ よろしくお願い申し上げます 通り『とこしえなる友情を育む、 ています。会員の皆様のご協力を さて、 本年度常磐会総会の当番

皆様のご厚意は本総会の運営、ま また、本年度総会にあたり、ご協 労にあらためて感謝申し上げます。 生、定時25回生、平成11年卒業の た現役高校生への教育活動の援助 り誠にありがとうございました。 賛頂いた皆様、多大なご協力を賜 きました。実行委員の皆様のご苦 長を中心にしっかり準備をして頂 63回生の皆様です。磯田実行委員 高校51回生、平成23年卒業の高校 回生は、昭和61年卒業の高校38回

常磐会のますますの充実発展を願 母校京都高校の未来と、 100年に向けてさらにはばたく 最後になりますが、 私のごあいさつと致します あわせて 新たな

にと大切に使わせて頂きます。



樹

めに多大な御支援と御協力を賜りまして、厚 くお礼申し上げます 常磐会会員の皆様には、 日頃から母校のた

に精 学非才の身ではありますが、 身の引き締まる思いがいたしております。浅 勤務することができて大変ありがたく、また ある学校ですから、教員生活最後の年に再び として十八年間にわたり勤務しました愛着の ンターより参りました。本校は、かつて教諭 長 田中浩子先生の後任として、福岡県教育セ しくお願い申し上げます。 私は、本年度定期の人事異動により、 一杯努力する所存ですので、どうぞよろ 本校発展のため 前校

校の先生方だけでなく県内外各大学の先生方 来のグローバル・リーダー」を目指して、本 生徒は、 研究指定を受け、今年度で四年目になります。 年度から、文部科学省より「スーパーグロー 自信を深めたようですし、学校生活全般への を通して、 探究活動を行っております。これまでの取組 についてフィールドワークや海外研修などの からも指導を受けながら、 バルハイスクール(SGH)」として五年間の 御存知のように、本校全日制は平成二十七 「英知、創造、敬愛」の校訓の下、「将 生徒は「自分にはできる」という 国内外の農業問題

> しては、本総会報の該当ページを御覧くださ 思っています。 校行事等の充実に繋がりつつあります。 諸君の今後の活躍を楽しみに、 意欲が高まり、希望進路の実現や部活動、 校 (進路・部活動の実績につきま 木 部 また頼もしく 勝 志

る生徒に、どうか温かい御声援をお願いしま してきております。 げており、 発表会や部活動で好成績を残すなど成果を上 として送り出すべく、学力保障や課題解決能 を生かしながら、多様な生徒を立派な社会人 す。先生方の細やかな指導の結果、 力の向上を目指して学校づくりを行っていま また、本校定時制は夜間定時制高校の特色 近年、上級学校への進学者も増加 仕事と勉学の両立に頑張 生活体験

年目)になりますが、教職員一同これからも で同様の御支援と御協力を賜りますようお願 て参りますので、 新興の心意気で本校の躍進を目指して尽力し い申し上げます 本校は創立から百二年目 母校に対しまして、これま (定時制は七十一

会員の皆様の御健勝を祈念しまして、 といたします。 結びにあたり、常磐会の益々の御発展と、 御挨拶

平成 30年度

常磐会総会を終えて

の高校38回生、磯田卓也です。 常磐会会員の皆様、2018年度常磐会実行委員長

高校3回生、定時25回生を代表してご挨拶申し上げま 今年度実行委員である、高校38回生、高校51回生、

高校の同窓会であり、会員相互の親睦・懇親を図るこ と、母校の発展に寄与することを目的として活動して 常磐会は、福岡県立京都高等女学校、福岡県立京都 実行委員は毎年4世代の回生で組織され、9月には

となっております。このような当番回生のご尽力と、 れ、次の世代へと引き継がれています。 先輩方の温かいご指導により常磐会の活動は継続さ 時に記念イベントを開催しておりますが、講演会、コ 常磐会総会・親睦会が開催されております。それと同 です。中村さんは伊勢にあるレストランのオーナーで ンサート、落語など各当番回生の趣向を凝らした内容 さて今回の記念イベントは、中村文昭さんの講演会

すが、現在に至るまでのお話が口コミで評判を呼び、

現在では年間300本以上の講演を依頼されている方 が、ご自身の体験談の中に人生を生きていく上での気 づきがたくさんあり、とても元気を頂きます。是非皆 様にも聞いて頂きたいと思い、今回お呼びした次第で です。私も何度が講演を聞きに行ったことがあります

出す」です。ご自身の母親の子育術や、修行時代に師今回の講演テーマは、「子ども達の、やる気を引き ればと思います。 います。是非一人でも多くの方に講演会にご参加頂け 匠から学んだ人育てのやり方など、お話頂けるかと思

が、常磐会の魅力であると思いました。 ても楽しく、新たなご縁につながりました。これこそ した。その過程の中で、在学中は交流がなかった同級 い、いろいろと悩みながらも徐々に形となっていきま 委員会でしたが、それぞれがアイデアや意見を出し合 昨年末より何もわからない状態の中でスタートした 51回生、63回生の後輩の方々と過ごした時間はと

実行委員会の皆様、その他ご協力頂いた皆様、 本当

磯 田

卓

也

平成30年度常磐会総会実行委員長





協賛広告ならびに寄付金を頂きました常磐会会員様、 地域の皆様、本当にありがとうございました。 にありがとうございました。 そして今回の常磐会の運営にあたり、沢山の貴重な 地域の皆様には可能な限り、協賛して頂いた企業様

ところです。 いくことが我々の使命だと、気持ちを新たにしている 抱えての船出でしたが、おかげさまで何とか責任を全 協力を頂いた、前回実行委員をはじめとする諸先輩 やお店をご利用して頂けると幸いです うすることができました。この伝統を次の代に伝えて 万、本当にお世話になりました。当初はかなり不安を また今回の常磐会の運営にあたり、多くの助言やご

ご健勝とご多幸を祈念致しまして、挨拶とさせて頂き 最後に、常磐会会員および地域の皆様のますますの

進

路

概

ない大学が多くありました。

仲 況

進路指導主事

聖吾

玉

昨年度の大学入試の動向

年度の大学入試センター

試

部活動活動状況

主な戦績 *平成29年4月~30年1月までの期間での県大会以上 《体育部》

〈バレーボール部〉

○全九州ビーチバレージュニア選手権大会 女子九州大会出場

〈バスケットボール部〉

○福岡県高等学校バスケットボール選手権大会 男子県大会出場

〈陸上部〉

○福岡県高等学校陸上競技対校選手権大会

男子8種競技(3名)、男子走高跳(2名) 女子7種競技(2名)、女子3段跳(2名) 男子8種競技(1名) 県大会出場9名

九州大会出場1名

○福岡県陸上競技国体選考会

○第99回全国高等学校野球選手権福岡大会 県大会出場

(ベスト16)

○福岡県高等学校剣道選手権大会

男子団体県大会出場

〈バドミントン部〉

男子団体県大会出場 ○福岡県高等学校バドミントン選手権大会 (ベスト16)

〈卓球部〉

女子シングルス(1名)県大会出場 男子シングルス(1名)県大会出場 男子シングルス(1名)県大会出場 ○福岡県高等学校新人卓球大会 ○福岡県高等学校新人卓球大会 ○高等学校選抜卓球大会

《文化部》

〈吹奏楽部〉

○第62回北九州吹奏楽コンクール

高等学校の部Aパート 金賞 県大会出場

○福岡県アンサンブルコンテスト

打楽器五重奏 金賞 九州大会

〈放送部〉

〈写真部〉

○福岡県高等学校総合文化祭放送コンテスト 朗読部門(1名)県大会出場

県入選(2名)特選、入選

○福岡県高等学校総合文化祭写真部門

〈囲碁・将棋部〉

○第24回福岡県高文連将棋選手権大会 男子個人(1名)全国大会出場

部員数

		部活動名	男子	女子	計
	1	バレーボール	24	21	45
	2	バスケットボール	28	29	57
	3	野球	22	5 7	27
	4	テニス	27	7	34
	5	陸上	23	16	39
体	6 7	柔道	0	0	0
育	7	剣道	10	7	17
	8	サッカー	33	6	39
部	9	バドミントン	25	26	51
	10	バトン	0	24	24
	10	ダンス	0	29	29
	11	水泳	1	3	4
	12	卓球	22	10	32
	13	空手道	2 2	1	3 2
	14	レスリング同好会	2	0	2
	1	演劇	0	7	7
	2	華道	0	6	6
	3	琴曲	0	7	7
		コーラス	0	6	6
	5	茶道	4	11	15
	6	写真	4	14	18
文	7	囲碁・将棋	15	1	16
化	8	書道	0	10	10
	9	放送	1	10	11
部	10	煎茶	0	2	2
	11	文芸	6	4	10
	12	美術	1	20	21
	13	吹奏楽	16	64	80
	14	料理	1	27	28
	15	英語(ESS)	2	15	17
	16	科学同好会	0	2	2

剖	男子	女子	計		
部 活	動生	徒 数	269	390	659
生	徒	数	376	457	833
加	入	率	71.5	85.3	79.1

最終的 学では、 度は 年度は合格を絞った大学が多く、 らなくなりました。 合格者数を大幅に抑えなければな 出しますが、 徒が多いため、 私大では合格しても入学しない生 カットされてしまいます。 となります。 えた場合、 て定められた入学定員超過率を超 化されました。大学の規模に応じ 不交付ルールが昨年度さらに厳格 私大における「経営費補助金」 厳しくなり、 に追加合格を出さざるを得 1.1倍を超えると補助金が 経常費補助金が不交付 この厳格化により、 その超過率が、 定員以上の合格を 8千人以上の大 。そのため、 一般に 昨年

おか 引き続きご支援いただきます りがとうござ 育にご理解とご支援を賜り誠にあ れましては、 後になりましたが、 いいたします。 います。 日頃より本校教 今後とも、 常磐会に

よう

つながったのだと思います。 推薦での受験者数は1 いたことが、 合ったり、 ル 過去最高の人数でした。 本校の入試結果 (スーパーグ 昨 0) 年度は、 取組を通じて培った、 発表したりする力がつ 本校におけるAO AOなどへの挑 ローバル ハイスクー 6 S G 1名と 話し 戦 Н

C F 格を持っていれば、 で、 の試験免除・見なし満点・換算・ 大学の8割以上はカバーできるよ 加点など利用方法は様々です 利用しています。出願要件・英語 公立大学で8%、 試験の利用が広がっています。 うです。 В 1 E R レベル以上のスコア・ (セファー 私立大学17%が 外部試験利用 ル)レベル が、

率 の

増

加

により一

昨

年

度より約

人増の約58

万人が受験しま

口は2万人減少したものの、志願

14 過

日に行わ 去最も早

れました。

18 歳人

い実施日の1月

大学入試における英語外部

平成29年度 国公立大学合格者数 (既卒生を含む)

20.4	1 334	334 4 17	I ML	an.L	1 334	224 APR	1 20%	an.4	1 334	334 Am	I BL
設立	大学	学部	人数	設立	大学	学部	人数	設立	大学	学部	人数
国立	埼玉	経済学部	1		九州工業・	工学部	8		福山市立	教育学部	1
	神戸	経営学部	1		ノい川土木	情報工学部	6		шшпрт	都市経営学部	2
	京都	文学部	1		大分	経済学部	3		県立広島	経営情報学部	1
	三重	医学部	1			福祉健康科学部	3			保健福祉学部	1
	香川	創造工学部	1			医学部	1		下関市立	経済学部	11
	高知	理工学部	1			理工学部	4		山口市古珊科	薬学部	1
	岡山	グローバル・ディスカバリー・プログラム	1		長崎	医学部	1		山口東京理科	工学部	5
		教育学部	1	国立		工学部	7		福岡県立	人間社会学部	5
	広島	医学部	1	**		多文化社会学部	1			看護学部	1
		工学部	2			法学部	1	公	福岡女子	国際文理学部	2
	島根	人間科学学部	1	#E-	医学部	1	立		文学部	3	
	ШП	人文学部	1		熊本	理学部	2		北九州市立	法学部	6
		教育学部	1			工学部	2			外国語学部	2
		経済学部	2		鹿児島	工学部	1			経済学部	6
		国際総合科学部	1		琉球	工学部	1			国際環境工学部	4
		理学部	3		高崎経済	経済学部	1		大分県立看護科学	看護学部	1
		工学部	3		大阪府立	工学部	1		能士用士	環境共生学部	2
	+ 441	共創学部	1	公立	NWN) I	地域保健学域	1		熊本県立	文学部	1
	九州	理学部	1	-17	兵庫県立	理学部	1		長崎県立	地域創造学部	1
	福岡教育	教育学部	1		岡山県立	情報工学部	1		宮崎公立	人文学部	1

平成29年度私立大学合格者数

福岡工業大学	31	神戸学院大学	3	活水女子大学				1
福岡大学	29	同志社大学	3	明治大	学			1
西日本工業大学	23	九州産業大学	3	東京農業大学				
西南女子学院大学	23	岡山理科大学	3	東洋大	学			1
九州栄養福祉大学	13	京都橘大学	3	國學院	大学			1
九州女大学	12	国際医療福祉大学	2	九州保	健福祉	大学		1
西南学院大学	11	東海大学	2	九州看	護福祉	大学		1
中村学園大学	9	山口学芸大学	2					
広島工業大学	8	別府大学	2					
久留米大学	7	早稲田大学	2					
近畿大学	7	第一薬科大学	2					
九州国際大学	7	大東文化大学	1			16.155		
筑紫女学園大学	6	産業医科大学	1	上級写	2校台	格状況	・就職	狀況
崇城大学	5	昭和音楽大学	1	平成2	9年度	現役	既卒	合計
立命館大学	5	甲南大学	1	国立大	学	62	6	68
純真学園大学	5	宇部フロンティア大学	1	公立大学		56	6	62
京都女子大学	4	安田女子大学	1	私立大学		246	24	270
関西外国語大学	4	酪農学園大学	1	準大学(防衛大学校等)		8	1	9
創価大学	4	津田塾大学	1	国公立短大		1	0	1
梅光学院大学	4	川崎医療福祉大学	1	私立短大		0	0	0
日本大学	3	帝京大学	1	各種学校		41	1	42
広島国際大学	3	東亜大学	1	事 務	営業	技 能	公務員	合 計
関西学院大学	3	大谷大学	1	0	0	0	4	4

京都高等学校 4



5

催されますことを心よりお慶び申 し上げます。 今年度も常磐会総会が盛大に開

とができると思います。残念ながら今回は縁のな さんは、充実した現在を生き、過去をプラスに評 番回生としての活動に積極的に参加されている皆 日という日を迎えられていることと思います。 える風景が変わってくるものです。 だくことを願っています。新たな出会いにより見 かった人達も機会があれば、関わりを持っていた を成し遂げることにより、さらに自信を深めるこ ではないでしょうか。熱き思いで俱に一つのこと 価し、未来に明るい展望を持てる人達といえるの ら三十有余年、それぞれ自分の世界をつくり、 また、ありがとうございました。卒業してか 三十八回生の皆さんお疲れ様で 今

の英彦山での体験学習と、異例のスタートをしま 徒達を暖かく見守っていただきたいと思います。 めに力を注いできたと思います。個人的には、初 皆さんの有意義な高校生活の実現・進路保障のた まさに、「若者に過去はない」という意気込みで、 を背負いながらの日々でしたので、前進あるのみ。 る環境づくりを進めました。変えることのリスク たな要素を加え、さらに生徒が意欲を持って学べ した。和田学年は従来の京都高校の指導体制に新 続けます。同窓生として末永く京都高校とその生 皆さんの高校生活は、入学式、そして翌日から 皆さんにとっての京都高校は永遠に母校であり

地元の図書館に三年間お世話になり、現在は自宅 前の菜園で野菜づくりの真似事などをしています。 ごすかが今後の課題となっています。 できません。残された時間をいかに心穏やかに過 ですが、小人にはなかなか煩悩を取り去ることが 自然に生かされていることを感じることも多いの ほど単位制通信制高校に関わりました。次いで、 その後、三十年の月日が流れ、退職後は、二年

い出の詰まった三年間となりました。

に助けられながら、語りつくせないほど濃密な思 ことと思いますが、周囲の先生方や生徒の皆さん そのため気負いもあり、何かと迷惑をおかけした めて三年間通して担任をさせてもらった学年です。

の益々のご発展をお祈り申し上げ、 結びになりましたが、皆様のご多幸と京都高校 筆を擱きたい

過 田 陽

2

38 回 生

3年6組担任

畠

おたより

りお祝い申し上げます。当番回生の平成30年度常磐会総会開催を心よ 38期生の勇姿を拝見するのを楽しみ 棚 田 規

の違った人生を歩んでこられました。しかし、 の歳月が経過したわけですね。18歳で卒業、それぞれ わせば瞬時に高校時代が蘇ってきます。それが同級生 にしております。 君達が卒業したのは昭和61年でした。あれから32年

の嬉しい時間となるはずです それでは、私の近況報告を致します。

うになりました。これが資料館勤務の最大の成果でし り学芸員として勤務しました。もともと歴史にも興味 を退きました。そして行橋市歴史資料館から声がかか私は平成20年3月北九州高校を最後に39年間の教職 それぞれの筆者の書き癖がわかり、少しずつ読めるよ がありませんでしたが、一つひとつ開いていくうちに ます。その大半が毛筆で書かれています。私は書が専 豪商の什器類や数多くの書翰が収蔵庫の棚に並んでい ことか。特に書幅類をはじめ江戸時代の大庄屋日記、 があり、資料館には地域のお宝がたくさん集積されて 門とは言え、古文書類はこれまであまり目にしたこと いるため、時の経つのを忘れることがどれだけあった

す。その方々と窓口でお話しするのも楽しいひととき また、資料館では多くの市民の方が訪ねて来られま

係わる色んな作業も楽しくできました。特にキャプ ション作りが上手になりました。6年があっという間 に過ぎていきました。 また、年に数回特別展や企画展があり、その展示に

この会に合流させてもらい、今も時折りガイドを行っ この方々とも仲良く交流をしており、資料館退職後も 各地から行橋を訪ねて来られるお客様を案内します。 レガイドで通しています。 ております。しかし、私のガイドはレベルの低いダジャ そして、資料館にはボランティアガイドの会があり 行橋には各地に多くの興味あるスポットがありま

す。ガイドしてほしいことがありましたら遠慮なく資 料館(コスメイト2F)に連絡して下さい。 また、私事ですが11月9日~12日(資料館の隣室)

いただければ幸いです。 に書の個展を予定していますので興味がある方はご覧 最後になりましたが、京都高校の益々の発展と常磐

会の皆様のご健勝とご多幸を祈念して筆を擱きます。

高校発展を祈念いたします。

9 3

38回生の思い出と 近況報告

3年7組担 申

誠におめ

皆さんと三年間を共にすることとなりました。 高校でした。赴任と同時に一年生の担任になり 7年目、二校目の学校として赴任したのが京都 でとうございます。教師として 常磐会総会の開催、

規就職者が八名、進学者が四している生徒もいますが、新た。在学中からの仕事を継続

名でした。

色ある行事・活動をご紹介し

九月に行われた生活体験発

次に、平成二十九年度の特

計十九名の生徒が卒業しまし が十六名、三年修了生が三名、

皆さんの優しい気持ちが本当に嬉しかったこと が書いてあり、毎年忘れずにいてくれたこと、 ルームに行くと黒板におめでとうのメッセージ せてもらいました。私の誕生日には、朝ホーム がないので繋がりも強く、楽しい三年間を送ら 明るく元気な女子クラスで、三年間クラス替え キー教室の修学旅行等懐かしく思い出されます。 キャンプでは雨の中のキャンプファイヤー、 ますが、体育大会の京都体操。皆さんが心を一 定にと頑張っていました。色々な場面が浮かび 年だったと思います。勉強に部活動、模試に検 ダーシップのもと、何事にも全力で取り組む学 つにして頑張っていた姿を思い出します。九重 私は被服科の担任をさせていただきました。 この学年は、和田英樹学年主任の強いリー

> 名は、地区代表として県大会 優秀賞・努力賞を受賞し、一

に出場しました。

た。今までの経験を発表し、 表北九州地区大会に四年生

二年生一名が出場しまし

七十周年記念式典が行われま

十月には、定時制課程創立

をしてくれたことを嬉しく思います。 で元気な姿を見せてくれ、退職した時はお祝い 卒業して三十年以上が経ちますが、クラス会 を覚えています。

う機会が少ない生徒たちです 式典当日には、普段校歌を歌

記念作品を完成させました。 や全校生徒の氏名印を使って した。定時制卒業生の講演会

歌斉唱を行いました。 が、練習を重ね大きな声で校

文化部関係では、四月に行

制約はありますが、元気になった母と楽しく過 持ち、毎日リハビリに励んでいました。時間の 折でも、寝たきりにはなりたくないとの目標を 果、現在移動は車いすです。九十歳過ぎての骨 ます。母は足が弱くなり、骨折を繰り返した結 を介護しながらのんびりとした生活を送ってい ごしています。 現在私は退職と同時に実家の大分に戻り、

> 発作品(書道の部)では、 た。また、行橋市人権週間啓

特選、八名が入選となりまし 門)において、三年生四名が われた北九州芸術祭(書道部

活性化のためにも活動を続けていきたいと思 護があり、あまり参加できていませんが、地域 し、歴史文化を紹介しています。現在は母の介 ドを希望する方や地元の小学生に町並みを案内 現存しており、見学に訪れる人もいます。ガイ イドの会に入会し、街づくり推進協議会のメン ハーにもなりました。地区には歴史的建築物が また地元に戻ったと同時に、ボランティアガ 最後になりましたが、皆さまのご活躍と京都

> 二名、二年生一名が入選とな 県大会に出場しました。六月 会にも二年生男子が出場し、 名、三年生三名が入選しました。 業作品展においても四年生 りました。高文連書道部門授 年生一名が最優秀賞、四年生 に出場しました。また秋季大 二年生男子が出場し、県大会 通部北部ブロック卓球大会に 体育部関係では、高体連定

迎え、全校七十四名の生徒数 四年生男子が出場しました。 でスタートしました。 本年度は、新入生十六名を

生徒たちは、仕事に勉学に

技大会の三千メートル障害に には定時制通信制高校陸上競

す。二十九年度 況をご紹介しま 生徒の進路状 生ず、平成 四年修了生

京都高等学校





都高校を卒業し

高校38回生



会に恵まれ、大変光栄に感じております。 このたび39回生として寄稿させていただく機

由な青春時代を過ごしたい、そう思って他校の 学することができました。 か大分医科大学(現在の大分大学医学部)に進 そんな怠け者の自分も、ご指導のおかげで何と ることを当時はまだ分かっていませんでした。 す。準備をされる先生方は生徒よりも大変であ 生徒を羨ましく感じたりしていたように思いま えました。あの頃は課外授業が多く、もっと自 やっていたことも思い出し少し恥ずかしさも覚 と同時に、くだらないことや子供じみたことを 運動会、文化祭などの写真をみて懐かしく思う 卒業アルバムを開きました。夏のキャンプや 卒業して32年が経ちますが、今回久しぶりに

験にも合格できましたが、これも高校で鍛えら づけながら、かろうじて留年せず卒業し国家試 験が待っています。自分は部活のラグビーをつ 1カ月以上あります。そしてそのあとは国家試 クリアしなければ卒業できません。試験期間も 業試験では20科目以上ある臨床系科目すべてを と留年してしまいます。6年生の後半にある卒 基礎医学、臨床科目いずれも1科目でも落とす れました。3学期制で学期末ごとに試験があり、 は思っていたよりもタイトであることに驚かさ 大学に入学してみると医学部のカリキュラム

れた経験が役に立ったのだと思います。

気が楽になりました。10年以上会っていなかっ りました。昔の思い出話をしつつ近況を聞くに 行ってみると、そこにはかつて見た顔ぶれがあ 時代の同級生から同窓会の誘いを受けました。 吹っ切れずに仕事をしていたそんなとき、高校 院長として働くことにしました。まだどこか を辞め、福岡市内のとある内科診療所で雇われ うと感じ、しばらく悩んだ末に40歳で大学医局 れました。さすがに大学にはもう戻れないだろ 本当に有難く感じました。 たのに、そういう話ができる友人がいることを んでいるのだと、当たり前のことですが実感し つれ、皆それぞれに悩みを抱えながら人生を歩 も、37歳でまたもや市中の病院に出向を命ぜら 大学に戻り、臨床医の傍ら再度研究に取り組む 十分な成果がなく残念なかたちで帰国。その後 しました。しかし3年近く過ごした留学先では まもなく、 思うようになりました。そして博士号を取得し 感じ、いつしか研究者として生きて行きたいと はあまり興味がなかった研究に段々と面白さを れるがまま大学院に進んだ自分でしたが、最初 した。2年間の研修医生活を終え、上司にいわ 医者になり九州大学の内科系医局に入局しま 30歳で希望していたアメリカに留学

られるのは、高校時代に厳しくも熱心に指導し 康管理を行うことにやりがいと誇りを感じてい 者として働いていますが、地域住民の方々の健 れからも大切にしたいと思います。 んな気がします。京都高校で得たそれらを、 ていただいた経験、そしてそこで知り合った友 ます。今の自分があり、また前向きに生きてい ています。今年の9月で丸6年。いわゆる町医 人たちがどこか心の支えになっていたから、 現在、私は独立し博多で内科診療所を開業し

すとともに、京都高校の益々の発展と、同窓生 の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。 最後に、常磐会の幹事の皆様に感謝いたしま

高校38回生 8 組 佐 美



では折り返し地点まで来たことになります。 た。『人生一○○年時代』と言われている昨今 今年3月で私もとうとう五十歳になりまし

るなんて、一気に走り抜けた気がします。 思います。京都高校を卒業して三十二年にもな しかし、振り返るとあっという間だったなと

様の為に活かしたら良いかなと安易に思ってお として入社。栄養士資格は、結婚した時、旦那 格を活かすことなく、某信販会社に一般担当職 取得しました。しかし、短大卒業後は栄養士資 こともあり、食物栄養科を選択し栄養士資格を ました。元々、お菓子作りや料理が好きだった 高校卒業後、私は太宰府にある短大に進学し

き方改革』という制度があれば…。 土日もシフトで出勤していました。あの頃に『働 のに必死だった時代です。あの頃は残業も多く、 【加速した三十代】仕事のノウハウも把握し 【走り抜けた二十代】各部署の仕事を覚える

たので、引越が大変でした。 りました。一般担当職から、全国転勤を伴う総 とにもなりました。色々な部署や地域に異動し 合職に転換。その後、店長として重責を担うこ ていた三十代に入って福岡から離れることにな

事ばかりに必死になっていて、気が付けば四十 【更に加速し、人生を考え込んだ四十代】仕

> らスカウトを受け、悩み抜いて入社を決意しま そこから更に、自分の将来について考えるよう 出た疑問です。意を決して一年間限定で、松山 良いの?」四国の松山に赴任していた頃に湧き になりました。そんな時期、ある外資系企業か たかな?残念ながらご縁はありませんでした。 から福岡へ婚活通い。でも、考えるのが遅かっ 歳を過ぎていました。「あれっ、私このままで

が出来たなら…との思いで活動しております。 ぎをしたり。私が少しでも誰かの役に立つこと では、女子会等の企画をしたり、人と人の縁繋 師も時々させて頂いております。プライベート 融知識・経験を活かして、マネーセミナーの 周りの方からは、バリバリのキャリアウーマ 今では、前職約二十二年・現職約八年での金

なぁ) 淡く切ない片思いもありました。(青春してた 変だったけど、今に活かされています。そして、 かった♪ そろばんや簿記などの検定試験は大 し。部室でのおしゃべりやタロット占い。楽し たテニスの試合、眠かった朝練に合宿での肝試 【振り返ると懐かしい高校時代】勝てなかっ

たかった。人生って、どうなるかわからないで ちらかというと内気な方で早くお嫁さんになり は人前に立つなんて考えられませんでした。ど ンだねと言われることも多いですが、高校時代

貯蓄も殖やして。そして、長く楽しむ為の健康 らないように。一緒に楽しむ仲間を増やして、 るけど、毎日が日曜日になった時、空っぽにな やしていきたいと思います。仕事も遣り甲斐あ はいかなくとも、自分がワクワクすることを増 れからはワークライフバランス♪ 青春とまで な体も作りながら。 【そして、これからの五十年】やっぱり、こ

おたよ ŋ

1 組 村 上 剛

はもうある

史

る、ひょうきんな所もある素直な子。 ろんだ」レベルの駄じゃれで大爆笑したりもす 子。でも「ふとんがふっとんだ」「ネコがねこ そうそう、釣りをするのが大好きで、アジが 長男は小学五年生で、超がつくほど真面目な 私事ですが、男の子二人の父になりました。

いないやりとりが、いつまでも続けられるとい お父さん、まじでおもしれー!」こんな、たわ んな味って、アジだけに?」「ギャハハハー、 蛮漬けにしような」「それどんな味?」「え?ど **大量入れ食いだった時のこと。 「このアジは南**

や出産なみ。 きはうめき声をあげ、大きなブツを出す、もは 心優しい子。ただ、便秘気味。いざ用を足すと 人のネタをモノマネしたりする、ひょうきんで そうそう、私が頭痛でしゃがみ込んでいた時 次男は小学二年生。兄とは真逆の性格で、芸

シュ持ってこようか?」って。いや、今は頭痛 ないでいてほしい。 な…。でもいつまでもその優しい気持ち、 のこと。私の顔を覗き込みながら「お父さん大 丈夫?!大きいウ○チがでそうなの??ティッ

んはお父さんの高校に行ったの?」と訊かれた そんなある日のこと。長男に「なんでお父さ

ことがある。 「理由なんて、初めはなかったぞ。そんなこ

> 開いて、何百人もの生徒にありがとうって言っ 頑張ったおかげで、大学に行って、自分で塾を とわかったよ。」 にたどり着くためだったと、大人になってやっ 高校に行った理由は、今のこのお父さんの生活 な生活が送られている。お父さんにとって京都 してお前たち二人の親になれて、こうして幸せ てもらえて、毎日大好きな仕事ができよる。そ と後から付いてくるものなのだ。高校で勉強を

思っている。 らも精一杯生きてほしいと切に願うし、今はま るように、溢れんばかりになるように、これか だ自分も寄り添い力になりたいと、そんな風に そ、その後付けする理由が素晴らしいものにな れにしても、彼らも人生の中で大きな選択や決 どの喜びと感動も経験した。京都高校入った理 決断の理由が後から必ず付いてくる。だからこ 断を迫られる時は必ず来る。そしてその選択や と、子ども達は納得したのかどうなのか。いず 由なんてものは、ほとんど後付けだな」「ふ~ん」 大切な仲間とも出会えたし、泣いて抱き合うほ 「それに、部活入って今でも付き合いのある

進路に悩んでいる子、生き甲斐が見つけられな もし反対に、勉強がちょっぴり苦しく感じる子、 子は、それでよし。その調子で頑張りなさい。 叫んでみてはどうだろうか。 い子、そんな子がいるのなら、一度、胸張って 「吾輩は京都生である。理由はまだない!」

最後に、現役京都生へ。毎日が充実している

キリリと、格好よくね。

皆さんのご健闘をお祈りしております



「ちょっとダサい!?

目な生徒とは言えなかった私ですが、このたび、 ぐ20年が経とうとしています。在学中は、真面 早いもので、京都高校を卒業してからもうす 高校51回生

8 組

井

ち(旧姓濵田)

へき京

今となっては、その全てが愛おしい。 私たちの学年は一番ダサいと言われる緑色!… と、ダサい防寒着、ダサいサブバッグ、しかも 行われる服装検査をパスするのに必死だったこ と、毎日部活に明け暮れていたこと、月に一度 眠気と戦いながら大量の宿題をこなしていたこ ぐらい重い鞄を背負って登下校していたこと、 も鮮明に記憶の中にあります。信じられない 文を書かせていただいています。 20年も前のことですが、当時の思い出は今で

時に、そのことを誇らしく話している自分に気 に変換されています。 も、いつの間にか「ちょっと自慢したいこと」 が付くのです。当時は辛くて仕方なかったこと 間などを話すと、必ず゛ウケ゛ます。それと同 ですが、周りの人に当時の京都の校則や授業時 卒業してからはずっと遠方で過ごしている私

が、多感な時期を過ごした京都高校での日々で ちょっとダサいけど、最高だよ!と… 娘には京都高校を薦めようと思っています。 もしも15年後に地元で暮らすことになれば、 な学校が京都高校です。何かの巡り合わせで、 思います。生まれてきた娘に自慢したい、そん を分かち合いながら日々を過ごしていたように 窮屈だったからこそ同級生や先輩、後輩とそれ ももちろん楽しいことがたくさんあり、むしろ す。宿題や部活や厳しい校則など、窮屈な中に きました。そして、その大部分を占めているの やはり私の原点はここにあるのだなと再確認で 事に忙殺されているとつい忘れていましたが、 たのは約20年振りでした。地元を離れて日々仕 しているものの、数ヶ月もの間、地元に滞在し を地元で過ごしました。お盆やお正月には帰省 昨年、里帰り出産のために帰省し、数ヶ月間

> 離れた後輩たちですが、誇るべき「京都生」です。 眺めていました。見ず知らずの、いくつも年の 懐かしさと甘酸っぱさの入り混じった気持ちで し傾いた肩に密かにエールを送りました。 そして、相変わらず重そうな鞄を持って、 里帰り中、街で京都生を見かけることも多く、 少

ご縁があってお声がけいただき、こうして寄稿





協力者ご芳名 常磐会報発行協力金」

平成 29 年度常磐会報発行にあたってご協力いただいた皆さんのお名前です。ご協力誠にありがとうございました。 今後とも引き続き全会員へ常磐会報が発送できますように何卒よろしくお願い申し上げます。

福岡県立京都高等学校同窓会 常磐会

内尾岡

原松横

池小岡土渡有

笙46回

(平成6年3月卒業) 池 田 伊

野精

中島(部山)千鶴子

第47回 (平成7年3月卒業) 崎田嘉寛 八坂友樹 大江(柏木)朋恵

笙48回

(平成8年3月卒業) 木 戸 博 秋 松 崎 慎 都

第49回 . 减3年3月4 二 瀬 量 三 守:

(平成9年3月卒業)

(TM2年3月4美) 二瀬量規 三浦 奏守 博 志 松本(渡邊)友美

(平成10年3月卒業) 南 真由美

第51回 (平成11年3月卒業)

(平成12年3月卒業) 寺 澤 洸 将 柿 野 千 穂

山﨑(藤田)優子

第53回

(平成13年3月卒業)

田 邉 雅 彦早川 知 毅竹口(上田)茜

第54回 (平成14年3月卒業)

野口(早川)舞

(平成15年3月卒業)

中 健太郎門 田 彩 子

(平成16年3月卒業)

尾西山横岡村

鬼新平宏強

優

幸

平成30年10月31日現在 敬称は略させて頂きます

相秋畦綾大大大大合桜田王旧原吉津塚江保塚貫屋河中油海 大大大大合桜田田田原吉津塚江保塚貫屋河中油海 大大大大大台桜田王田田原吉津塚江保塚貫屋河中油海 大大大大大台桜田王田田東古塚江保塚 浩 逸世夫 (覚雄澄香修照 睦 曲 村村 亩貿

京都高等女学校第15回(昭和8年3月卒業) 二木(岩井)滑子

第18回 (昭和11年3月卒業) 山中(新)春江

広瀬(浦野)紀子

第20回 (昭和13年3月卒業) 渡辺(桑野)富子 杉尾(渡辺)キミ子

第22回 原(和田)敏子

第23回 (昭和16年3月卒業) 中原(城戸)千代 谷口(谷口)トシ子 中尾(春本)美知枝

(昭和17年3日卒業) (**昭和17年3月卒業**) 天川(天川)悦子 玉江(大石)以楚子 三 宅 桃 枝 坂岡(柳原)安子 和 田 弘 子

第25回 (昭和18年3月卒業) 万納寺(秋丸)八重子 梅林(高野)ヨネ子 橋本(品川)柳子 御代川(杉本)ヨシノ 藤井(田渕)テル子 緒方(古田)チサ子

第26回 (**昭和19年3月卒業**) 早田(松本)幸子 渡辺(柳谷)弘子

第27回 (昭和20年3月卒業) 青木(青木)敬子 八木田(須田)良子 安武(平田)敏子 高田(村上)昭子

第28回 (昭和21年3月卒業) 上門(大村)サチェ 竹内(岡村)裕子

第29回 (昭和22年3月卒業) 秦(有松)冯淳 藤(入江)淳 橋本(小森)敏枝 水野(古閑)公子 井浦(佐々木)アヤ子 山岸(畑)トモエ 四岸(加)ーでエ 奥浦(福田)玲子 金澤(本郷)照子 第30回 (昭和23年3月卒業) 井上(井上)美伎子 広瀬(石田)京子 花園(尾形)慶子 上田(加治)幸子 八四(五島) 品川(品川)洋子 品川(品川)洋子 北川(多田)都 内藤(辻野)千鶴子 五十嵐(長野)美代子 井上(松本)晴恵 臼井(宮本)澄子

併置中学校 第1回 第1回 (昭和23年3月卒業) 柿木(飯田)茂子

併置中学校 第2回 (昭和24年3月卒業) 村上(大塚)恵子 福島(大森)あさみ 刀禰(国永)ツヤ 中尾(新谷)明子

京都高等学校 第2回(昭和25年3月卒業) 森田(神路祇)敏子 宮永(桝谷)芳枝

第3回 西田(田中)八重子 中川(中川)房子 西村(西村)マサヱ藤川美弥子

梅榎鍵田田 山中村永田尾出 笹4回 (昭和27年3月卒業) 伊藤繁幸 伊臼浦小木沼後白古満井中松薄縣井野野下口藤井谷江(代代)加繁末文秀謙)違逸信裕別別加繁末文秀謙)違逸信裕別別加繁末文秀謙)違逸信裕別別加繁末文秀謙)違。 和田(塚本)登美江 坂本(中島)悦子 西江(中野)美智子 園田(堀)登志 園田(畑) 登志 中村(丸山)房枝 宮崎(森口)潮 岩下(安仲)節子 山中(榎)スミヱ 川本(川本)悦子 安藤(阪田)洋子 中山(人利)ミテ 松清(川辺)加奈枝 菅(河野)富子 佐藤(小林)良子 乕谷(後藤)喜代子

第9回 第9回 (昭和32年3月卒業) 井 上 宰 正 梅 林 金 正 中原(伊藤)千鶴子 天野(大末広)あい子 と紹介である。 古賀(高橋)由美子 榎(中野)哲子 古島(宮下)節子 中原(緒方)伯子 蔵本(澤田)光江 和泉(増谷)文子落合(宮川)マリヱ 井上(椋本)智寿子 中国(山岡)美東 竹本(吉武)久枝 古野昌治 樋口(浜口)源子

(昭和28年3月卒業) 岩 崎 博 好 木 村 秀 人 飯田(坂本)正孝 第10回 松田 路英 彦 宝輪(石田)恵子 坂田(梅田)弘子 坂田(梅田)弘子代 中富(庄司)和子代 森(進) 高大 変井(中尾)文 高城(沼口)陽子 原田(増田)恵美子 村 上 千鶴子 木寺(佐田)フミ子

甫水(金丸)春美子 (金丸)春子 (金崎)美奈子子 (高崎)美奈子子 (高崎)美奈子子 (高崎)美奈子子 (本年) 第6回 第8回 第29年3月卒 第29年3月合 成和彰文 成和彰文 第重弘生夫一男学 重弘生夫

坂井(酒井)朝恵 村上(別府)十美枝 横 尾 浩 松本(浅富)弘子 下村(有益)三枝子 墨(榎)美奈子 小林(山内)孝子

森 下 正 榎(飯田)みさを 松永(飯田)知子 小川(池田)弘子

田村(上田)美保子安河内(江口)栄子本村(野本)享子

鈴木(羽広)美智子 大場(吉竹)節子 深見(宇都宮)照子

第8回

(昭和31年3月卒業) 池 上 龍 一 梅 谷 亘 郎

稔輔俊則

高へ(井無田)康士 三 木 孝 治 松岡(小野)美智子 宇野木(岡村)かの子 国廣(末廣)美智子 桐畑(西)裕子 坂本(村上)克子

第12回 かる(平尾) () 兵 自濱(浜里) 末子 上 村 信 義 三 宅 光 温 大内(田渕)マッノ

第13回 (昭和36年3月卒業

第14回(昭和37年3月卒業)安 陪 義 宏 木山(加来)督宏 川 寄 正比古 北 野 幸 生

末次(片岸)淳子 宮内(古賀)久子 高橋(福田)紀代子 屋久(三宅)菊代 三隅(光永)照子 米原(森本)ミサコ 長 田 哲 夫

第15回 (昭和38年3月卒業) 平井(衛藤)由紀子 丹田(坪根)昭子

(昭和39年3月卒業) 清原久和 熊谷守夫 長岡洋幸 斎藤(井本)美沙緒 淀川 千保子宮下(林)芳子 第17回

(昭和40年3月卒業) 井手口 亮 并池池臼岡佐高瀧豊南中谷松原森 雅 芳義政平修 義資石記令副 雅 芳義政平修 義資石記令副 日田上井村藤橋 田 柿(三森山 村(三森山 森武(山田)麗子 高城(国永)京子 吉永(塚田)洋美 黒江(福井)啓子 山口(松尾)喜久代

第18回 (昭和41年3月卒業) 金森伸和 亀田博美 和美篤 金亀國古田

第19回 第19回 (昭和42年3月卒業) 岩上 田 俊 憲 上 田 俊 憲 (上月) 友 魔 九 田 丸 谷 雅 夫山 本 幸 三 上田(浅富)滋子 川 上 和 子 川 上 和 子 給木(久保)ひろみ 節木(八保)ひろみ 宮田(島田)津多江 長津(田渕)美代子 末宗(二見)幸恵 荒巻(山下)加代子 山下(生田)照子 多河(木下)芳子

第20日 (昭和43年3月卒業) 奥 久 志 友 満

第21回 (昭和44年3月卒業) 石田陽一 石鎌志下 陽一郎 迫坪村 秀国敏義 若 山 香代子 安部(清水)恵美子

笙22回 (昭井大白白水宮村山横吉若若宮神古久坂村遠岸大学 2月定一君義 義正修正清清直住照小別和川区別 本崎賀保 上藤本浜。 本崎賀保 上藤本浜。 本崎賀保 上藤本浜。 本崎賀保 上藤本浜。 第22日 (**昭和45年3月卒業**) 井上定像 ナ下一寿 上下 大浜(西)秀子 若山(野見山)孝子

宮江高 正正孝 **笙23**回 (昭和46年3月卒業) 井 上 龍 彦 稲 熊 秀 明 龍秀善哲

行本和英 小林(井上)幸子 若山(黒川)ひろみ 正岡(白石)利津子 木村(千葉)弘子 村山(原田)真知子 藤 河 摩知子 藤 河 摩知子 小澤(宮下)聖子

古賀(小坪)輝子 第25回 (昭和48年3月卒業) 井 浦 秀 樹 橋 本 誠 介 松 崎 登志満 松 崎 登志満 横川(木部)照美 西浦(飛野)早苗 濱口(福嶋)啓子 藤河(藤河)すみ子

第26回

第27回 第27回(昭和50年3月卒業)大原原紀裕和原紀裕和義子(集日)別 槌野(城戸)ひとみ 末永(定村)みどり 末 永 豊 子 日吉(中峯)梨恵子 荒鬼(駒谷)文子 早川(阿部)和子 森野繁美

山 岡 博 文美 市 文美 古田(山田)寿美 満浅巻 み 奥野(山田) 奥野(山田)宏子

第29回 第29回(昭和52年3月卒業) 有瓜馬 柳隆 崇 小弘典雅

第30回 上田(鬼木)三千代清水(嘉戸)孝子

第31回 (昭和54年3月卒業) 井 関 正 博 熊部誠 猪長梶神坂中 権原(人人体) 伊 達 文 子 長部(古海)多佳子 宮 崎 かおる 池田(守)佐輪子 中村(山下)裕子

第32回 (昭和55年3月卒業) 大小末 森 唯 邦 孝 出 孝 坪 开 峯 生 松 尾 茂 美 古川(川口)真里 渕上(唐崎)美奈子 石 川 國 孝

(昭和56年3月卒業) 有 川 淳 一 彦 大 場 和 彦 (昭和56年3月卒業) 一彦昭邦子み南子淳和 秀賞) 吉柏田村/大馬麦筒古柏田村/大男子 (11出) (12年) 第一年 (14年) (14年) 第一年 (14年) 第一 町屋(森口)きよみ

宗崎(吉松)直美 第34回

第35回 (昭和58年3月卒業) 白川英治 羽広太高瀬(細川)真理 古谷(吉田)美和 第36回

#36回 (昭和59年3月卒業) 平 田 嘉 之 渡 辺 知 則 大嶋(平井)智子 鬼頭(丸山)緑由樹 國 吉 智 晶

笙37回 (**昭和60年3月卒業**) 河本相幸 玉江俊樹 中村隆弘 河玉中 幸樹弘司宏 中 村 隆 高司森 本 泰 宏 小林(川瀬) 美香 (中園) 美香

第38回 第38回 (昭和61年3月卒業) 黒木(幸後)有美 椎野(南部)いずみ 増 田 有 紀 岩 井 義 広

第39回 鎌田(柏木)直子 湊(田中)めぐみ 山 内 靖 子

第40回 第40回 第40回 卒 第40回 卒 第40回 卒 第 博直崇聡信 名安原村上 是富中中村泉斉則木本(崎田)知木本(海)

第41回 第41回 (平成元年3月卒業) 城 戸 陽 介 弘蔵(梅本)美代子 佃 真由美 **笙47**回

第42回 (平成2年3月卒業) 川 上 秀 幸 平 良 純 子 矢加部(中嶋)たづみ 第43回 第43日 (**平成3年3月卒業**) 角 田 豊 樹 高 野 義 信 角田

幸 (平成17年3月卒業) 二 見 真紀人 信田(小笠原)舞 (平成18年3月卒業)

二見貴朱美町屋朱美 第44回 (平成4年3月卒業) 第59回 田家澤田 大片西今都 本溝

笙45回 第60回 (平成5年3月卒業) 竹森広樹村上 理丹田優子 (平成20年3月卒業) 小笠原 未 約 丹 田 優 子 吉川(友成)幸代 前重(久岡)由佳 笙61回

(平成21年3月卒業) 二 見 俊 人 宮 崎 文 哉 第62回 (平成22年3月卒業) 二 見 暁 子

第58回

(平成23年3月卒業) 田 村 彰優 信 手 嶋 啓香子

笙64回 **第64回** (**平成24年3月卒業**) (**平成24年3月卒** (**平成24年3月卒** (**平成24年3月卒** (**上** 谷嶋下田 (**本**) (**本**) (**本**) 日 奈津実

(平成25年3月卒業) 池 上 悠 貴 栗 焼 洋 介 塚 﨑 成 寛 貴介寛

第66回

第67回 (平成27年3月卒業) 稲 葉 滉 明 稲 石 泰 週 田 邉 拓 貞 稲仙田堀村小竹出 週真紀 智太 上袋下水 蓮香菜 綾陽

第68回 第68回 成28年3月28 達岡沢部田谷 昭和和重翔海 郎雪暉 安大大長福山 **^四樹太波**

第69回 #69回 (**平成29年3月卒業**) 稲 葉 大 地 梶 川 亮 太 (千城29 (千城里) (千城里) (千城里) (千城里) (千城里) 大亮琉 地太太怜椰作也輝也平花奈子洋彩 (津藤松森吉大川濵パ平平山 原谷端根以田 一鉄優花寛 里紗 早十 紀空 野下

京都高等学校

木倉定清田道松